

◆リポジトリ登録手順

登録できる方は？

近畿大学の構成員（教員・職員・大学院生等）、または構成員だった方

1. リポジトリ公開許諾書のご提出 & コンテンツのご提供

「リポジトリ登録許諾書」の提出

- 必要事項を記入し、提出してください。

メールに電子データを添付

または

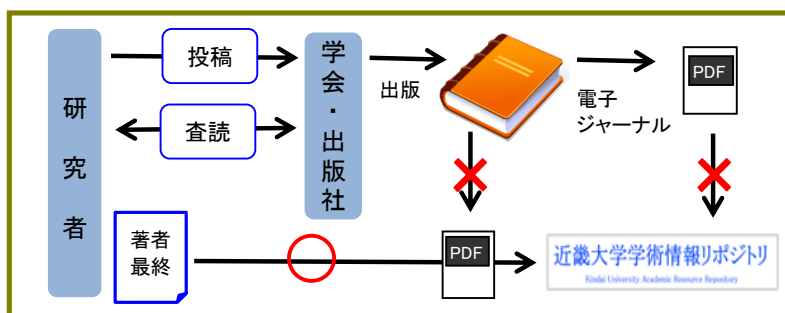
印刷物や電子メディアを送付



- 学術論文の場合、公開されている出版社版のPDFファイルや別刷はそのまま登録・公開できない場合があります。ただし海外出版社の9割は、著者最終稿であれば利用を許諾しています。なるべく著者最終稿を保存し、ご提供ください。

著者最終稿とは？

- 雑誌へ投稿する査読済み原稿
- 査読のない雑誌に投稿された最終的な原稿
- 掲載された論文とはレイアウト等が異なる場合がある。



2. 図書館で登録作業

著作権の確認

リポジトリで公開可能かどうか、出版社等の許諾状況を確認します。

電子ファイル(PDF)へ変換

文書・画像ファイル(Word、Power Pointなど)は編集不可のPDFに変換の上公開します。

メタデータ(書誌事項)の付与

- Title
- Abstract
- Authors
- Keyword

メタデータを付与することで検索精度が向上します。

3. リポジトリへ登録＝世界へ発信

【紀要の登録】

1. 紀要の公開(納本)について

近畿大学中央図書館および国立国会図書館へ納本してください。

※中央図書館へ：冊子体1冊(中央図書館受入)とリポジトリ公開用に電子データをご提供ください。

なお、発注時に透明テキスト付のPDF(CD-ROMに保存)でも納品するようにご依頼ください。

また、下記の点についてもご注意ください。

- ・冊子体で発行した内容・様式と同じであること。
- ・本文以外(表紙・裏表紙・目次等)も含めること。
- ・PDFの解像度は400dpiで統一すること。
- ・特殊(多彩なフォントは、電子化の際に容量が重くなり、また文字化けする恐れがあるので極力使用しないこと。

※国立国会図書館へ：冊子体1冊を下記に納本してください。

参照：<https://www.ndl.go.jp/jp/collect/deposit/request.html>

宛先：〒100-8924 東京都千代田区永田町1-10-1

国立国会図書館 収集書誌部 国内資料課

2. ISSN(国際標準逐次刊行物番号)の取得

紀要等、雑誌を創刊した場合は、逐次刊行物の流通と書誌管理のため、取得するのが望ましいです。

登録は無料ですが、国立国会図書館(ISSN日本センター)に発行者が申請する必要があります。

【学術雑誌論文の登録】

雑誌・学会誌などに掲載された論文は、著作権が著者から発行元(出版社・学協会)に譲渡されている場合があります。登録に際しては、必ず著作権の所在確認をお願いします。

1. 外国雑誌の場合

多くの出版社が、条件付きでリポジトリへの登録を認めています。特に著者最終稿は、ほとんどの出版社が登録を認めています。著作権の許諾状況については、「SHERPA/RoMEO」でご確認ください。

<https://www.sherpa.ac.uk/romeo/>

2. 邦文雑誌の場合

日本の場合は、リポジトリへの登録に関するポリシーを公表していない出版社も多いです。著作権の許諾状況については、「SCPJ 学協会著作権ポリシーデータベース」でご確認ください。

<https://jpcoar.repo.nii.ac.jp/page/133>

【その他】

論文に「写真や図版」を引用する場合は、電子化公開を前提として、事前に権利処理をお願いします。

また、プライバシーには充分ご配慮くださいますようお願いいたします。

なお、学術雑誌論文登録に当たり、ご不明な点はリポジトリ担当までご連絡ください。

【お問合せ先】

リポジトリ担当

近畿大学中央図書館 図書総務担当

〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1

TEL (06)4307-3086 FAX (06)6730-2561

E-mail clib@itp.kindai.ac.jp

2026.7更新